

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	一般小売店 [酒] (店長)	来客数の動き	・インバウンド客も、国内観光客も増えている。
	◎	コンビニ (副店 長)	販売量の動き	・前月までは春休みがあり、またクルーズ船の寄港が多く好調であったが、今月より新年度ともあつて中旬までは予想より伸びていない。中旬以降は客足も戻ってきているが、前月並みとはいえない状況である。
	◎	その他専門店 [陶器] (製 造)	販売量の動き	・陶器の注文数が増えている。観光客が戻ってきていてゴールデンウィークの準備もあると考えるが、全体的に県内作家の陶器需要が増えていることも影響しているかもしれない。
	○	百貨店 (店舗企 画)	販売量の動き	・菓子の人気ブランドのポップアップ出店や4年ぶり開催の夏の北海道展など、食の催事を強化した結果が客の動員につながり、食品部門を中心に売上が底上げされている。また、徐々に免税売上も伸びてきており、国内外の観光客増加もプラスに働いている。
	○	スーパー (企画 担当)	来客数の動き	・前月の売上実績が、2年ぶりに前年比の売上実績を超過している。来客数が前年比103.8%と大きく増加している。
	○	スーパー (販売 企画)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、来客数が増えてきている。また物価高騰により客単価も上がっている。そのため売上も増えている。しかし電気料金値上げ、人件費の増加、商品の原価値上げ等による経費の増加により利益確保は厳しい状況でもある。
	○	コンビニ (経営 者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症による行動制限がないことで人の動きが活発になって来客数が増えてきている。
	○	衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・全国旅行支援や新型コロナウイルス感染症の沈静化によって来客数が戻ってきている。
	○	一般レストラン (代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症に関する規制の緩和に伴い来客数が増えて、観光客も増えている。
	○	観光型ホテル (代表取締役)	来客数の動き	・宿泊予約は、全国旅行支援の助けもあり堅調に推移している。料飲部門の利用についても、企業による宴会が徐々に増えている。
	○	旅行代理店 (マ ネージャー)	販売量の動き	・出張や団体旅行などの予約が少しずつ増えている。しかし、交通機関、宿泊などの価格がかなり高めに設定されていることもあるため個人旅行の部分については伸び悩んでいる。
	○	住宅販売会社 (役員)	来客数の動き	・コロナ禍を意識することなく日常生活を取り戻している様子がうかがえ、不動産物件を検討する顧客も日々増加傾向にある。
	□	家電量販店 (営 業担当)	来客数の動き	・全体的な商品の値上がり、客の消費意欲を低下させている。電気代の上昇などで生活防衛意識は一層高まっていることも要因である。商品群としては、生活必需品ではないデジタル家電の低迷が続いている。
	□	乗用車販売店 (経理担当)	来客数の動き	・客の購買意欲は衰えていない。
	□	住宅販売会社 (代表取締役)	来客数の動き	・新規の住宅建築相談件数が減少傾向にある。
	▲	その他飲食 [居 酒屋] (経営 者)	来客数の動き	・4月に入って、例年と比べて平日の入客数が急激に落ちている。週末は例年並みで満席になっている。連休前は地元客の買い控えが影響している。
	▲	観光型ホテル (企画担当)	販売量の動き	・ホテルの1月の販売室数が前年比280%増加なのに対して、4月の販売室数は同177%増加と、プラス幅が小さくなっている。
	▲	通信会社 (営業 担当)	販売量の動き	・販売数の前年比が70%と大きく落ち込んでいる。来客も少なく厳しい状態となっている。
×	商店街 (代表 者)	来客数の動き	・まだ新型コロナウイルス感染症の影響で、厳しいところがある。一部は良くなったという話も聞くが、なかなか客の戻りが悪いようで、個人店は各々四苦八苦しているようである。	
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	食料品製造業 (役員)	受注量や販売量 の動き	・清明祭り用オードブル等具材が、今年は新型コロナウイルス感染症による制限がなくなり参加人数も増えたのか、前年と比べ好調である。

\\IT\\部\\	○	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・高額リフォームの相談、契約が増えてきている。
	□	窯業土石業（取締役）	受注量や販売量の動き	・見積依頼は3か月前より若干増加しているが、前月と比較すると横ばいの状況である。
	▲	—	—	—
	×	—	—	—
雇用 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	人材派遣会社（総務担当）	それ以外	・入域観光客数の増加により観光業界に活気が出てきて景気が良くなっている。
	○	学校〔専門学校〕（就職担当）	採用者数の動き	・3月より始まった新卒の採用活動において、選考試験の最終結果が徐々に出てきており、内定をもらう学生が増えてきている。
	□	求人情報誌製作会社（営業）	求人数の動き	・年明け以降、中途採用において全体的に求人数が増え高止まりしている。人手不足のなか、計画どおりの採用ができていない企業は少なく、応募者が集まりにくくなっている。
	□	学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・県外からの往来も再開し人の流れは感じているが、物価高などが足かせとなっている印象を受ける。
	▲	—	—	—
	×	—	—	—